

# 南東 コース

# 幻の都は実在した! 由義宮跡を訪ねる南東コース

ポイント ▶ 発掘された由義寺跡と道鏡にまつわる歴史探訪。

スタート

約  
200m



JR志紀駅 C-4



ゆげじんじゃ(にし)

## 1 弓削神社(西)

●八尾市弓削町1-36 D-4

物部氏に属した弓削一族の本拠。本来は一社だったが、江戸期に東西二社に別れたといわれる。

約  
450m



ゆげじんじゃ(ひがし)

## 2 弓削神社(東)

●八尾市東弓削1-166 D-4

弓削氏の祖神を祀る神社。河内国でも枚岡、恩智社に次ぐ三指に数えられた。

約  
250m



## 3 由義寺跡 (国指定文化財)

●八尾市東弓削3

弓削道鏡の故郷であるこの地に、称徳天皇が建立を進めたとされる寺。長らく幻とされてきたが、2017年に塔の基壇が発見された。現地には七重塔復元イメージ画のパネルと史跡の説明板が設置されている。



約  
2km



ゆげじんじゃ C-4

## 5 由義神社

●八尾市八尾木北5-172  
称徳天皇が造営した由義宮(西の京)ゆかりの地であることを示す由義宮址碑が建てられている。

約  
2.5km



ちゃきちあん

## 4 茶吉庵

(登録有形文化財  
萩原家住宅)

●八尾市恩智中町3-1

築250年の旧河内木綿問屋を再生。カフェやギャラリー、イベントスペースとしても活用。

約  
2km

C-4

